

日本抗加齢協会第 9 回学術フォーラム

開催趣意書

会 期：2025年 12 月 5 日（金）・6日（土）開

催形式：現地開催

会 場：大阪市梅田 梅田スカイビル 36F スペース36L, R
〒531-6023大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル

会 長：内藤 裕二

（京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学講座教授）

テーマ：今、アンチエイジングに 迫る！

事務局：日本抗加齢協会 事務局

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 6-3 日本橋山大ビル 4F

ご挨拶

この度、日本抗加齢協会第9回学術フォーラムを、脳心血管抗加齢研究会第21回学術集会との共催で、2025年12月5日（金）・6日（土）大阪市梅田の梅田スカイビル36Fで現地開催をさせていただくことになりました。

長寿社会における真の健康とは何か—その問いに応えるべく、本フォーラムでは腸内環境、免疫老化、育毛、そして若返り研究まで、幅広い視点から抗加齢に迫ります。特に近年注目される「腸—免疫—脳」のネットワークに着目し、最新の知見を共有できる場となることを願っております。

何と言っても、今年はXPRIIZE Healthspanが話題でした。世界的な長寿医療に対するコンペティションが話題で、応募した600チームから準決勝進出の40チームに絞られ、日本も6チームが残っているようです。その中には、腸内細菌やその代謝物に関するものも含まれていて、今後実施されるヒト臨床試験に注目が集まっています。ディスバイオーシスで老化がすべて説明できるわけではありませんが、腸内細菌叢は様々な老化要因、特に慢性炎症、エピジェネティックな変化、ミトコンドリア機能障害、細胞老化などと密接に関わりがあります。腸の役割を考える上でも、食の関与は重要で、新たな機能性表示への期待もあります。

また、本学術フォーラムといえば、機能性表示食品等の情報を取得する機会としても知られております。機能性表示食品研究会を併催し、最新動向探るとして消費者庁担当官をお迎えし本学術フォーラムでお話頂ける予定です。機能性表示食品の目的である「科学的根拠を基礎として、機能性を分かりやすく表示した商品の選択肢を増やし、消費者が正しい情報を得て選択できるようにする」をより強固とするためにも私たちは科学的根拠を研究し、広く知らしめる努力を続けていきたいものです。

ここに記載しました他にも新しい情報や議論がたくさん詰まった学術フォーラムを作り上げていきます。

つきましては、本フォーラムの趣旨にご賛同いただき、格別のご高配を賜わりたくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の今後益々のご繁栄を心より祈念いたします。

2025年7月吉日

第9回学術フォーラム
大会長 内藤 裕二



京都府立医科大学大学院 医学研究科
生体免疫栄養学講座教授

9. 開催実績過去大会

回数	開催年	開催地	大会長（役職は開催時）
第1回	2016年	京都	吉川敏一（ルイ・パストゥール医学研究センター理事長）
第2回	2017年	大阪	森下竜一（大阪大学大学院 教授）
第3回	2018年	大阪	市橋正光（アーツ銀座クリニック 院長、神戸大学名誉授）
第4回	2019年	東京	太田博明（国際医療福祉大学 教授）
第5回	2020年	大阪	山岸昌一（昭和大学医学部 教授）
第6回	2022年	大阪	山田秀和（近畿大学アンチエイジングセンター）
第7回	2023年	東京	堀江重郎（順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学教授）
第8回	2024年	大阪	井上浩義（慶應義塾大学医学部化学教室教授）

10. 収支予算案

収入の部

(単位：円)

項 目	数量	単価	金額 (税込)	備考
1. 参加費	250			
1) 参加登録費				
① 賛助会員	150	0	0	1社3名まで無料
② 日本抗加齢医学会会員 (事前)	50	10,000	500,000	
③ 賛助会員4名以上1名につき/(当日)	20	5,000	100,000	
③ 非会員 (当日)	20	11,000	220,000	
2. 懇親会				
参加登録	50	5,000	250,000	
3. 共催セミナー企画費				
1) ランチョンセミナー	1	1,320,000	1,320,000	
2) 共催シンポジウム	2	550,000	1,100,000	
3) 企業セミナー	1	550,000	550,000	
4) 機器展示	2	110,000	110,000	
4. 主催者費用			145,000	
合計			4,295,000	

支出の部

(単位：円)

項 目	数 量	内税対象金額	外税対象金額	備考
＜事前準備関係費＞				
1. 事前準備人件費	1	100,000		
2. 庁費				
1) 各種製作物関係費	1	40,000		
3) 参加登録関係費	1	40,000		
4) 通信運搬関係費	1	30,000		
5) 移動交通費	1	100,000		
＜当日運営関係費＞				
3. 会場費			920,000	
4. 機材関係費	1		706,000	
5. 看板等設営関係費	1		99,000	
6. 招聘・謝金関係費	1	650,000		
7. スペシャルゲスト関係費	1		33,000	
8. 運営要員関係費	1		379,000	
9. 懇親会関係費	1		1,002,000	
10. 備品/運搬関係費	1		100,000	
計		960,000	3,239,000	
消費税額等		96,000		10%
小 計		1,056,000	3,239,000	
合 計		4,295,000		

11. 銀行口座

振込先：三井住友銀行：赤坂支店口座番号：普通 8627743

口座名：日本抗加齢協会フリガナ：ニホンコウレイキョウカイ

12. 問い合わせ先

日本抗加齢協会 事務局

〒 103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 6-3

日本橋山大ビル 4F

TEL 03-5651-7503

e-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

13. 企業協賛に関するスケジュール

ランチョンセミナー/共催シンポジウム/企業セミナー

申込み締切 2025年7月31日(木)

14. 共催費振込先

銀行名：三井住友銀行 赤坂支店 普通口座

口座番号：8627743

口座名：日本抗加齢協会 ニホンコウカレイキョウカイ

振込期日 2025年11月30日まで

15. セミナー・シンポジウム共催募集概要

募集セッション

ランチョンセミナー 50分

共催シンポジウム 30分

企業セミナー 30分

セミナー開催時間（予定）

ランチョンセミナー 50分 / 共催シンポジウム 30分 企業セミナー30分

募集予定数

区分	12/5 (金)	12/6 (土)	合計
ランチョンセミナー	1	1	2
共催シンポジウム	1	1	2
企業セミナー	-	1	1

※予定数、席数はプログラムによって、変更される場合があります。

共催費（消費税込）

ランチョン セミナー	共催 シンポジウム	企業 セミナー
¥1,320,000	¥550,000	¥550,000

共催シンポジウム、セミナー共催費用について

◇共催費に含まれるもの（基本仕様）

- ①会場借上費（所定時間内の控室使用料を含む）
- ②講演会場に常備されているPCおよびPC周辺機器（スイッチャー・モニター等）、その他本学の手配原則に基づき講演会場に装備されているもの
例：メインスクリーン、手元灯（座長席・演台・進行席）、レーザーポインター、マイクなど
- ③講演会場付きのディレクター、PCエンジニア、照明係など

◇共催費に含まれないもの

- ①参加者用料飲代
*種類、数量については事務局にて決定させていただきます。
- ②座長・演者への謝礼（宿泊・交通費を含む）
*謝金は共催企業より直接お支払いください。
- ③控室使用料
- ④配布資料印刷製作費（チラシ等）
- ⑤追加人件費など
*アナウンス係、接遇スタッフ、会場前での資料・飲食配布スタッフ、照明係など、本学術集会の手配原則に基づき会場に配置されているスタッフ以外については、別途の有料手配となります。
- ⑥講演会場用追加機材（ビデオプロジェクターやVTR収録など）手配費およびそのためのオペレータ人件費

注意事項・その他ご案内

- 開催形態は、第9回学術フォーラムと貴社との共催となります。
- 本会では、日本製薬工業協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。
- 各セミナー開催枠には限りがありますので、最終的な開催日時、会場、セミナーへの申し込み状況、お申し込み順等を考慮して決定します。ご了承ください。
- 共催シンポジウムの内容、座長・演者の選出は、会長とご相談の上ご決定ください。
- セミナー・シンポジウム開催決定後のキャンセルは、共催費の返金含め受け付けません。
- 主催者は自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制

など、主催者の責めによらない事由により、開催期間および開催時間、開催場所、開催方式の変更、学的全日程、もしくは、一部を中止する場合があります。この場合、主催者は共催者に対して開催中止となった部分の割合（一部中止の場合）および残りの開催日数を考慮して、主催者が相当と認める額を共催社に返金します。共催者側にてそれまでに要した費用等は、各社の負担となりますのでご了承ください。

- 各セミナー・シンポジウムで使用する各機器や資料の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者、および、事務局は補償も含めた一切の責任を負いかねます。各社にて保険に加入する等の措置をとってください。
- 共催企業の行為により事故が発生した時は、当該企業の責任において解決するものとし、主催者、および、事務局はこれに対し一切責任を負いません。

プログラム抄録集（PDF）掲載用抄録について

- ランチョンセミナー、共催シンポジウム、企業セミナーは、講演抄録を掲載します（座長の言葉や略歴、写真の掲載はできません）。
- 抄録の原稿は9月30日までにお願ひします。改めてご連絡いたします。

セミナー申込み方法

- ランチョンセミナー、共催シンポジウム、企業セミナーは、希望されるセミナーを明記してください。
- 1 セミナーにつき、返信用紙 1 枚をご利用ください。複数のセミナーをお申込の場合は、用紙をコピーしてご利用ください。
- 共催シンポジウムは、セミナータイトルと座長、演者情報をご記入ください。ご記入いただきました内容をもとに選定をいたしますので必ずご記入ください。
- 本状に付随の申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご提出ください。E-mailで受け付けいたします。

お申し込み先 E-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

第9回学術フォーラム（併催：第10回機能性表示食品研究会）

ランチョンセミナー・共催シンポジウム・企業セミナー申込書

締切日 2025年9月30日

募集要項に記載された事項を順守し、同意の上で下記のセミナーを 申込みます

ご希望のセミナー枠を下記よりお選びいただき、第 2 希望までご記入ください。

	12/5(金)	12/6(土)
ランチョンセミナー いずれかの曜日	L-1	L-1
共催シンポジウム		SE-1 SE-2
企業セミナー		KS-1

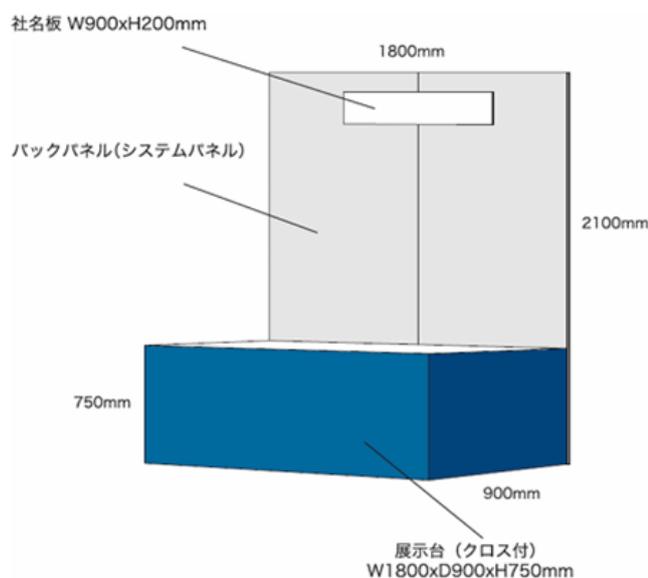
年 月 日

社名	
所在地	〒 住所
	TEL
	E-Mail
代表者名	(役職)
担当者名	(部署)
セミナー内容 ※お決まりの 場合、予定を ご記入くださ い。	タイトル 座長 演者

16. 企業展示募集要項

1. 展示会場：梅田スカイビルタワーイースト36階 ホワイエ
2. 展示日程：以下の予定です。詳細は後日ご連絡いたします。
 - 搬入：2025年12月5日（金） 10：00～11：00
 - 展示：2025年12月5日（金） 11：00～18：20
 - 展示：2025年12月6日（土） 09：00～13：40
 - 搬出：2025年12月6日（土） 13：40～14：40
3. 展示料金：110,000円 / 1小間（2小間募集）
4. 基礎小間イメージ図

4. 基礎小間イメージ図



- 小間規格：W 1,800mm X D 900mm X H 2,100mm
 - バックパネル：W 1,800mm X H 2,100mm（ビニルクロス加工）
 - 社名板：W 900mm X H 200mm（白ベース墨ゴシック体）
 - 展示台：W 1,800mm X D 900mm X H 750mm（白布巻）
- ※コンセントはついておりません。電気幹線工事とともにオプションでお申し込みください。

- 小間規格：W 1,800mm X D 900mm X H 2,100mm
 - バックパネル：W 1,800mm X H 2,100mm（ビニルクロス加工）
 - 社名板：W 900mm X H 200mm（白ベース墨ゴシック体）
 - 展示台：W 1,800mm X D 900mm X H 750mm（白布巻）
- ※コンセントはついておりません。
電気幹線工事とともに オプションでお申し込みください。

5. 申込方法

- 申込書に必要事項をご記入の上事務局へ E-mailまたはFAXでお申し込み ください。

6. スケジュール ■申込締切：9月末日 ■開催要項送付・オプション申込：11月中旬

お申し込み先 E-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

第9回学術フォーラム（併催：第10回機能性表示食品研究会）

企業展示申込書

社名	
連絡先	〒 住所
	TEL
	E-Mail
担当者名	
部署名	
展示内容 ※展示商品、サービス内容など記載してください。	
その他連絡事項があればご記入ください	